



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社K V K

コード番号 6484 URL <https://www.kvk.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）末松 正幸

問合せ先責任者 （役職名）取締役経営管理本部長兼情報システム部長 （氏名）北川 喜一 TEL 0574-55-0006

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	7,762	7.3	746	26.5	796	32.0	537	31.5
2025年3月期第1四半期	7,232	△5.1	590	△11.7	602	△10.5	408	0.9

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 591百万円（9.4％） 2025年3月期第1四半期 540百万円（△17.2％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	67.12	—
2025年3月期第1四半期	51.27	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	35,619	28,586	80.3
2025年3月期	36,276	28,325	78.1

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 28,586百万円 2025年3月期 28,325百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	40.00	—	40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	15,000	5.5	1,300	9.9	1,350	△3.9	900	△4.7	112.40
通期	30,500	2.9	2,700	1.5	2,800	△8.9	1,900	△10.0	237.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	8,322,178株	2025年3月期	8,322,178株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	314,839株	2025年3月期	314,794株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	8,007,369株	2025年3月期1Q	7,971,884株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	P. 5
四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 7
(セグメント情報等の注記)	P. 8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第 1 四半期における事業環境は、物価上昇等の影響を受け個人消費に弱含みが見られるものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで緩やかな回復基調で推移しました。一方、住宅市場におきましては、新設住宅着工戸数は、4 月からの建築基準法の改正等に伴う駆け込み需要の発生により 3 月は前年同期比で大きく増加しましたが、4 月、5 月はその反動で大きく減少し、全体として前年同期比で減少傾向が続いており厳しい状況となりました。

このような状況のなか、当社グループは、お客様への新たな価値の提供を目指し、重点戦略に取り組んでまいりました。

毎日の生活において水道水を安心・安全に利用したいというニーズが高まっているなか、キッチン用シングルレバー水栓の吐水口部に浄水カートリッジを備えた浄水器内臓水栓を販売しております。この度、浄水カートリッジ交換の容易性はそのまま、吐水口部の引き出し機能を省き固定式としたことで価格を抑え、コンパクトなキッチンにも浄水機能を使用することができる商品を発売しました。価格帯を抑えたことでより多くのユーザーにご利用いただけます。

また、本年 5 月 15 日、16 日の 2 日間、当社の販売代理店・特約店で構成する全国 K V K 会の関西地区大会を開催しました。お取引先の皆様と親交を温め、管工機材販売ルートとの連携強化を図ったことにより、関西地区の売上向上に貢献しました。

生産面においては、K P S (KVK Production System) 活動を柱に最適生産を目指し、あらゆる無駄の排除とコスト競争力の強化を推し進めています。本年 2 日間にわたり、N P S 研究会による巡回研究会を開催しました。一業種一社で構成される会員企業の改善メンバーがチームとなり、当社組立ラインをモデルラインとして、改善活動を実施しました。多くの課題を抽出し改善することで最適生産につながりました。引き続き、自主的な研究会を定期的に開催し、改善活動を活発に行い生産性の向上につなげていきます。

当第 1 四半期の連結業績につきましては、3 月に新設住宅着工戸数の大幅な増加があり、得意先への受注活動に注力した結果、当社の主力商品であるサーモスタット式水栓およびシングルレバー式水栓の受注増加により、売上高は 7,762 百万円（前年同期比 7.3% 増）となりました。利益面では、売上高の増加に伴い営業利益は 746 百万円（前年同期比 26.5% 増）、経常利益は 796 百万円（前年同期比 32.0% 増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は 537 百万円（前年同期比 31.5% 増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産は、前連結会計年度末に比べ 656 百万円減少し、35,619 百万円となりました。これは主に現金及び預金が 363 百万円、棚卸資産が 208 百万円減少したことによりです。

負債は、前連結会計年度末に比べ 916 百万円減少し、7,033 百万円となりました。これは主に流動負債が 937 百万円減少したことによりです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ 260 百万円増加し、28,586 百万円となりました。この結果、自己資本比率は 80.3%（前連結会計年度末は 78.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における 2026 年 3 月期の第 2 四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、新設住宅着工戸数は 4 月、5 月と大きく減少し、住宅市場が厳しい環境に加え、主要な原材料である銅の国内相対取引の建値が高止まりし、物価の上昇による仕入コスト増加もあり、売上高および利益を確保するのが大変厳しい状況と予想されます。第 2 四半期以降は不透明な状況で推移するものと考えられますが、第 1 四半期の業績を踏まえ、2025 年 5 月 12 日発表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2025年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,455,618	5,092,436
受取手形	967,040	786,670
売掛金	3,849,620	4,029,011
電子記録債権	6,146,733	6,090,909
商品及び製品	1,009,917	906,530
仕掛品	1,378,594	1,336,639
原材料及び貯蔵品	1,862,506	1,798,908
その他	263,849	234,670
貸倒引当金	△120,700	△113,700
流動資産合計	20,813,181	20,162,075
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	3,811,343	4,002,210
土地	2,007,141	2,007,141
その他（純額）	4,034,323	3,626,027
有形固定資産合計	9,852,808	9,635,379
無形固定資産	621,076	614,672
投資その他の資産		
投資有価証券	1,686,605	2,011,909
投資不動産	2,338,887	2,324,464
退職給付に係る資産	768,011	784,162
その他	195,773	87,284
投資その他の資産合計	4,989,278	5,207,820
固定資産合計	15,463,163	15,457,872
資産合計	36,276,344	35,619,947

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2025年 6 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,490,624	1,546,538
電子記録債務	2,817,802	2,491,698
未払法人税等	526,720	181,224
賞与引当金	465,194	239,635
製品保証引当金	149,000	151,000
その他	1,928,002	1,830,173
流動負債合計	7,377,344	6,440,270
固定負債		
退職給付に係る負債	62,931	60,475
役員株式給付引当金	304,307	312,316
資産除去債務	43,620	43,620
その他	162,475	177,043
固定負債合計	573,333	593,454
負債合計	7,950,677	7,033,725
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,854,934	2,854,934
資本剰余金	3,023,334	3,023,334
利益剰余金	22,063,635	22,270,226
自己株式	△494,767	△494,852
株主資本合計	27,447,136	27,653,642
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	291,410	405,837
為替換算調整勘定	460,898	400,929
退職給付に係る調整累計額	126,220	125,812
その他の包括利益累計額合計	878,530	932,579
純資産合計	28,325,666	28,586,222
負債純資産合計	36,276,344	35,619,947

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日)
売上高	7,232,386	7,762,867
売上原価	5,368,900	5,790,704
売上総利益	1,863,486	1,972,163
販売費及び一般管理費	1,273,406	1,225,636
営業利益	590,079	746,526
営業外収益		
受取利息	58	117
受取配当金	5,735	7,867
投資不動産賃貸料	41,912	42,719
為替差益	—	10,765
その他	28,791	23,612
営業外収益合計	76,496	85,082
営業外費用		
売上割引	11,289	10,946
投資不動産賃貸費用	24,958	23,105
為替差損	25,659	—
その他	1,690	1,507
営業外費用合計	63,598	35,558
経常利益	602,978	796,050
税金等調整前四半期純利益	602,978	796,050
法人税、住民税及び事業税	134,279	183,807
法人税等調整額	59,970	74,780
法人税等合計	194,250	258,588
四半期純利益	408,727	537,462
親会社株主に帰属する四半期純利益	408,727	537,462

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日)
四半期純利益	408, 727	537, 462
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 534	114, 426
為替換算調整勘定	131, 517	△ 59, 968
退職給付に係る調整額	767	△ 408
その他の包括利益合計	131, 750	54, 049
四半期包括利益	540, 478	591, 512
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	540, 478	591, 512

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第 1 四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第 1 四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日)
減価償却費	264,806千円	262,388千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、給水栓・給排水金具・継手及び配管部材の製造・加工・仕入れ及び販売を主事業とする専門メーカーで、所在地別セグメント情報を報告セグメントとしております。

I 前第 1 四半期連結累計期間（自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 6 月 30 日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	中国	フィリピン	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,123,935	108,451	—	7,232,386	—	7,232,386
セグメント間の内部 売上高又は振替高	63,648	1,603,033	83,650	1,750,332	△1,750,332	—
計	7,187,583	1,711,484	83,650	8,982,718	△1,750,332	7,232,386
セグメント利益	766,478	18,483	2,339	787,301	△197,221	590,079

(注) 1. セグメント利益の調整額△197,221千円には、セグメント間取引消去9,534千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△243,192千円、棚卸資産の調整額36,435千円が含まれております。全社費用は、主に親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第 1 四半期連結累計期間（自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	中国	フィリピン	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,657,152	105,714	—	7,762,867	—	7,762,867
セグメント間の内部 売上高又は振替高	69,597	1,790,481	90,232	1,950,311	△1,950,311	—
計	7,726,750	1,896,196	90,232	9,713,179	△1,950,311	7,762,867
セグメント利益	678,149	217,794	3,943	899,887	△153,360	746,526

(注) 1. セグメント利益の調整額△153,360千円には、セグメント間取引消去13,583千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△170,246千円、棚卸資産の調整額3,302千円が含まれております。全社費用は、主に親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。